

令和6年度シラバス

文化学園大学保育専門学校

科目名				授業の種類		授業担当者	
子どもと人間関係				講義		下平正恵	
学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	選択・必修		
1	1	15	8	前期	幼免：選択必修	保育士：選択	
<p>[授業の目的・ねらい]</p> <p>(1) 現代社会の子どもの人間関係および幼児教育に期待されていることについて理解する。 (2) 子どもの人との関わりの発達について発達心理学の知見を中心に理解する。</p>							
<p>[授業全体の内容と概要]</p> <p>現代の子どもの人間関係の育ちに影響を与えている社会的要因について理解し、幼児教育で保障すべき教育内容に関する知識を身に付ける。また、人との関わりに関する領域「人間関係」の指導の基盤となる基礎理論として、発達心理学の知見について学び、他者との関係や集団との関係の中で子どもの人と関わる力が育つことを理解する。</p>							
<p>[受講上の注意事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集中講義のため、欠席に気を付けること。 ・提出物の期限は必ず守ること。 							
<p>[使用テキスト]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園教育要領・保育所保育指針 ・適宜プリントを配布する 				<p>[評価基準]</p> <p>提出物90%、授業態度、意欲、積極性10%</p>			
[授業の日程と各回のテーマ・授業内容]							
回	項目			授業内容			
1	現代の子どもと人間関係			現代社会の子どもの人間関係と幼児教育に期待されること			
2	乳児期の人との関わりの発達			身近な大人との関係を基盤として育つ乳児期の人間関係			
3	幼児期の自己の発達			自己主張と自己抑制の2側面の発達			
4	幼児期の協同性の育ち			遊びや生活を通して育つ共有や協力			
5	子ども同士の間人間関係			実際の保育の中での人間関係を学ぶ。			
6	教師と子どもの人間関係			〃			
7	集団の中での人間関係			〃			
8	まとめ			人間関係についてそれぞれが記録したものを発表しまとめとする。			
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
実務教員としての経歴							
実務経験と授業の関連							